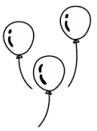
宮北小学校学校だより　９月　　ふじさと

みとめあう　やるきのある　きたえあう　たのしい学校

夢をおいかけて

学校長　道本　美月



夏休みが終わり、学校は子供たちが、笑顔とパワーを連れてきてくれたので、一気に明るさを取り戻しました。

「おかえり。」と声をかけると、「ただいま。」と明るい声が返ってきました。

今年は異例の暑さで夏休み中も熱中症の心配をしましたが、子供たちが大きな事故なく、元気に過ごせたことに感謝しています。

さて、1学期の終業式に「夏休み中は、得意なことをもっと得意に、苦手なことをひとつでも減らしましょう。」と話をしていました。始業式に子供たちに問うと、1年生と2年生は「はい！」と元気に手が挙がりました。でも、手の挙がらなかった子供たちも、きっと、それぞれに達成できたことと思います。

私たち大人は、どうしても、目に見える成果だけで子供たちを評価することが多いです。しかし、子供が内面に秘めている思いや夢を大切にしてあげたいと思うのです。

「はい！」と元気よく手を挙げる子供たちも、挙げない子供も素敵ですし大切に思います。私はこの夏休みは、どの子にとってもきっと意味のある時間を過ごせたと信じています。

始業式では子供たちに「夢をあきらめないで」と話しをしました。

この夏休み、アドベンチャーワールドでパンダの飼育リーダーをされている、遠藤倫子さんのお話を聞く機会がありました。遠藤さんは神奈川県の出身で、上野動物園のパンダと小学生の時に出会い、パンダの大ファンになり、その夢を叶えるために、大学卒業後、アドベンチャーワールドへ就職のために馴染みのない和歌山に来られたそうです。

遠藤さんのように、小さい時の夢がみんな叶うとは限りません。叶わないことが多いことを私たち大人は知っています。でも、子供たちには夢を追いかけて欲しいと思います。私たち大人も！

力作揃いの夏休み作品展

学校の体育館が素敵なギャラリーに生まれ変わったように、子供たちの力作が展示されました。たくさんの保護者の方に来ていただきまして有難うございました。お孫さんの作品を楽しみに足を運んでくださった祖父母の方もいらっしゃいました。私も、普段の子供たちの姿と重ねあわせながら、楽しく見学をさせてもらいました。

2学期は一番長い学期で、学校行事もたくさんあります。9月29日（土）は運動会です。まだまだ暑い日が続くことが予想されます。また、夏の疲れが思わぬところで出てくることもあります。学校と家庭の両方で、子供たちの健康には十分に留意していきましょう。

地域防災訓練

すでにお知らせしているように、9月9日に宮北地区地域　防災訓練行われます。防災訓練に関しては、学校でも取り組んでいますが、地域全体の訓練はさらに子供たちの意識を高めるとても良い機会だと思います。

校長室「ほっとプレイス」通信

夏休みは、たくさんの頑張りがありました。スポーツ、習い事、勉強、水泳、ラジオ体操と色々なところで子供たちはよく頑張りました。結果は今すぐ出てこないかもしれませんが、頑張ったことが大切です。

さて、以前の「ほっとプレイス」でお知らせしていた、8月26日、「野菜フェスタ」に2年生～5年生の有志が参加して、漫才、手作り紙芝居、暗唱の発表をしました。保護者の皆様にもたくさんお手伝い頂きましてありがとうございました。「野菜リレー」にも5年生の女子4人が参加しました。野菜を一人350gかごに入れて、4人で1400gになるように力を合わせるリレーで、フォルテワジマの階段を歩いて1階から4階まで上りました。宮北チームは4人で1473g。3位入賞を必ず狙えると信じていましたが、残念ながら4位でした。事前に350gの野菜の重さを量って、手に乗せて感覚を覚える等の準備をして臨みました。漫才、紙芝居、暗唱も夏休み中に時間を工夫して練習し準備しました。楽しい夏休み最後の1日となりました。感謝でいっぱいです。ありがとうございました。